

冬の玖珠川にはどんな鳥が

～川霧の中で野鳥観察会～

玖珠・森地区合わせて児童・幼児十七名と指導者及び家族十二名の参加で、大分県野鳥の会会員の健木良太郎さんから、野鳥観察の指導をうけ、「どんな渡り鳥や野鳥がいるのか」「鳥たちにやさしい環境になっているか」を目当てに観察をしました。

川霧が濃く、前日から降った雨で流れがかなり濁っていて、観察には悪い条件でしたが、双眼鏡や望遠鏡

一月十二日（土）協心橋下流の玖珠川沿いで、玖珠地区青少年健全育成協議会（会長 武石和正）主催の野鳥観察会が野鳥の会の方々の協力を得て、きりかぶりの少年団との共催で行われました。

川の中には空き缶やペットボトル、発砲スチロールなどが浮いていて、みんなが鳥や魚たちがいなくても住みやすい環境にしていかなければいけないなど思いました。



で、目を凝らして鳥の姿を追いかけました。この時期としては割合暖かかったので、鳥はもともと高地にある湖・川などに飛んでいき、低地の川に飛来している数は少ないようでした。それでもすばやい動きをして水にもぐるカイツブリ・石の上にたたずむアオサギ・さつそうと滑空するセグロセキレイなど約十種類の鳥が観察されました。

講演会のお知らせ

男女共同参画フォーラムinくす
「息子3人アナウンサー・記者夫婦奮闘物語」

講師 「特ダネ！」でおなじみの
笠井 信輔 氏
(フジテレビアナウンサー)



とき 2月9日（土）
午後1時15分
ところ くすまち
メルサンホール

主催 玖珠町・くす女性会議



野鳥観察会のようす
約10種類の野鳥が観察されました



背をむけず、相手の心に向かいあおう

くすふれあいホール玄関上に掲げてある人権標語の看板が掛けかえられました。

食育を考える講演会

とき 2月23日（土）開会13時～
ところ くすまちメルサンホール

○基調講演（13：15～14：15）
「食からはじめる地域の輪」
講師 本田 節 氏
(人吉市在住 農家レストラン「ひまわり亭」代表)

○パネルディスカッション
(14：30～16：00)
〈コーディネーター〉
食育総合アドバイザー 金丸 弘美氏
主催 玖珠町福祉保健課



この標語は「平成19年度差別をなくす人権標語」の入選作品で、山浦中学校2年の梅木愛一さんの作品です。

